



～燦たり 長洲中～

自主 創造 挑戦



夏休みが終わり、前期後半の学校生活が始まりました

34日間の夏休みが終わり、8月27日(水)から前期後半の学校生活が始まりました。夏休み期間中はご家庭でのお子さんの様子はいかがだったでしょうか？朝から登校する様子は、元気に笑顔で挨拶してくれる生徒が多く、夏休み中に大きな事故等の報告もなかったのもとても安心しました。

夏休み明け全校集会を気温が上がる前の1校時に行いました。校長講話では、8月10日、11日の大雨災害について、この長洲中も避難所として開設されたこと、大雨のあと長洲中自体には特に被害はなかったが、町内では3万匹の金魚流出の被害を受けた事業所があること、玉名管内の中学校ではとても大きな被害を受けた学校があり、その被害の厳しい状況等を伝えました。

そして、本年度、長洲中では防災に関する学習として、9月19日(金)の午前中にながす未来館で全校一斉に大学の先生から防災についての講話、10月9日(木)に訓練前のワークショップの取組、11月4日(火)に長洲中を避難所として全校生徒で取り組む設営訓練を行うこと、ぜひ、いざという場合に備えて、積極的に取り組んでほしいことを話しました。

また、夏休み前に「ぜひ自分をLevel upする目標を持って夏休みを過ごしてほしい」、特に「学習面には力を入れて取り組んでほしい」ということを生徒に伝えました。夏休み期間中に駅伝大会の練習に毎朝参加して頑張った人、部活動に力を入れて取り組んだ人、町で行われた発表会に参加した人、あるいは自分の得意分野を伸ばすために取り組んだ人など、色々な面で自分をLevel upするために努力した多くの姿を見ることができたこと、3年生は8月に町で行われた「ながす未来塾」に参加し、学力向上に取り組んだ人も多くいたこと、夏休みで努力したことが前期後半からの生活で成果となって発揮されるのを楽しみにしていることも伝えました。



7/12 長洲町を明るくする運動発表会

前期後半では、1年生は早速、9月4日(木)から阿蘇での集団宿泊教室があります。2年生は10月前半に夢教室、10月後半に職場体験学習が実施されます。これらは学校外で、授業ではできない活動を通して、多くのことを感じ、体験し、学ぶことになります。一つ一つの活動を大切にに取り組むことが、様々な場面で、自ら考え、行動できる力が身につきます。あわせて10月後半には校内音楽会があり、各学級で互いに協力しながら金賞を目指して取り組む合唱コンクールに向けた練習もあります。ぜひ自分や集団としてのLevel upにつなげてほしいものです。

また、9月16日(火)から前期期末テストが行われます。3年生にとっては、いよいよ進路決定に向けた取組が本格的になり、高校入試などで事前に提出される調査書の成績(評定)を上げる残り少ない機会にもなります。特に3年生での成績(評定)は重要視されますので、これまで身につけてきた学習の成果を最後まであきらめることなく出し切ってほしいと思います。10月後半には3年生は共通テストもあります。こちら志望校を考える上でとても大事なテストになりますので計画的に継続して学習に取り組んでもらいたいです。

前期後半からの生活でも、勉強やスポーツ、文化活動、学校・学年行事などを充実させ、長洲中学校の生徒としての自信や誇りを持って、自分や集団を高め、成長するための努力と日々の凡事徹底を継続して頑張ってくれることを期待しています。